

令和5年度 福利厚生部事業報告

1 活動方針

- (1) 会員意識を高め、教職員の健康づくりと環境整備に努める。
- (2) 福利厚生諸機関との連携を図り、関連事業を推進する。
- (3) 各年代層を通じて参加しやすい親和活動を展開する。

2 事業内容

月	日	事業名	事業内容
4	27	第1回福利厚生部会 【書面開催】(4/27～5/11)	・事業計画の確認
5	16	第1回福利厚生部長研修会(県) 【文教会館】	・今年度の福利厚生局の活動について
6	6	第2回福利厚生部長研修会 (県)【文教会館】	・今年度の活動について ・役員、係について
7/21 }		芸術鑑賞補助 【美術館等】	・入場料の補助
7	28	(県)教育文化講演会 【松前総合文化センター】	「未来を拓き、生きぬく力を育てる」 講師：安孫子 薫 氏
8	10	(県)ピラティス教室 【県民文化会館別館】	「理想的な姿勢と動作を身に付ける」 講師：宮崎 ふみ 氏
	19	ブドウ狩り 【観光ふじブドウ園】	・会員の親睦と家族の団欒 ・入園料の補助
9	1	(県)ライフプランセミナー 【オンライン】R6.3/29まで	・ライフプランについての研修 ・退職手当や年金について
12	1	第3回福利厚生部長研修会 (県)【文教会館】	・各支部の活動報告 ・来年度の活動計画(県)
1	6	イチゴ狩り 【徳田イチゴ園】	・会員の親睦と家族の団欒 ・入園料の補助
2	2	第2回福利厚生部会 【書面開催】(2/2～14)	・今年度の反省 ・来年度の改善点
			合 計

3 今年度の反省と来年度への志向

- ブドウ狩りやイチゴ狩りは、多くの会員が参加でき、親睦を深める良い機会となった。芸術鑑賞補助も継続してほしい。(多数)
- 3つの事業を継続するためには、予算の確保が重要である。実施の方法を検討し、できるだけ会員の希望に沿った事業を開催したい。